

# まちの出来事

## 3/5 旧吹屋小学校 文化財を間近で



説明を熱心に聞く参加者

保存修理中の県指定重要文化財・旧吹屋小学校校舎の現場見学会が開催されました。

普段は見られない修理現場の公開に、約100人が参加。屋根瓦を間近に見ながら、設計監理担当者の説明に熱心に聞き入っていました。

次回の見学会は、3月26日(土)の午前10時～午後3時に開催(雨天中止)。屋根瓦撤去後の状況を見学できます。

## 2/14 高梁総合福祉センター周辺 城下町を駆け抜ける



家族らの声援を受けながら疾走

「第37回愛らぶ高梁ふれあいマラソン」(同実行委員会主催)が開催され、10kmの城下町コース、5kmの愛らぶコース、3kmのふれあいコースの3コース12部門に、1019人がエントリーし、858人が完走しました。

沿道の声援を受けながら、ランナーたちは本町通りなど、城下町の趣が色濃く残る町並みの中を駆け抜けていきました。

## 3/6 成羽文化センター周辺 春を感じて神楽のまちを走る



スタートから全力疾走

「第29回体力づくりなりわ神楽マラソン」(同実行委員会主催)が開催されました。神楽コース(5km)、町並みコース(3km)、ふれあいコース(1.4km)の3コース9部門に、263人が参加。神楽のオブジェが並ぶ成羽の町並みや成羽川沿いのコースを元気に走りました。

昨年の子供全国高校駅伝大会で6位入賞した、興譲館高校女子陸上部の選手も参加しました。

## 2/14 文化交流館 笑顔に人が集まる



事例を交えながら説明する永山さん

「おもてなし研修会」(高梁市観光協会主催)が開催され、市民ら約230人が観光客を迎える「おもてなしの心」にふれました。

美作市・ゆのこう美春閣女将の永山泉水さんを講師に迎え、お客さんと接する時の配慮や気持ちの共有などの秘訣を学びました。永山さんは、観光地に必要なものは「笑顔」であり、笑顔がある場所に人が集まると話しました。

## キラキラきらめく②

### 山本 真也さん

やまもと しんや 24歳 川上町地頭

真也さんは、大正15年から続く、山本モータース・山本自転車商会の4代目。小さいころから、おじいちゃんをまねて、自転車を分解して遊んでいたそうです。

現在は消防団をはじめ、各種団体での活動に積極的に参加。「頼まれたら断われなくて…。会が終わってから仕事を夜中まですることもあります」と言いながらも、うれしそうな笑顔を見せます。

「今の工場が狭いので、近所の皆さんやお客さんが気軽にお茶を飲みに来て、話をしてもらえるような店に改築するのが目標です。『ノー』とは言わないので、何でも相談してください。若いパワーで何でもやります」と力強く話してくれました。



## 高梁の高校に行こう! ⑥ 高梁城南高校編



身長を尋ねると「173センチくらいです」。しかし、今年度の始めに計ったというその数値よりだいぶ大きく見える、成長期の榎村君です。

1・2限目の「環境科学I」は、高梁城南高校独自の「学校設定科目」です。この日のテーマは、イノシシやシカ等の害獣を捕獲する「わな猫」の研究。地域の課題がカリキュラムに取り入れられています。

AM 8:00 登校  
AM 8:55 環境科学 I  
AM 10:55 数学 I



ならむら たつや  
**榎村 達也**くん  
高梁城南高校  
環境科学科2年  
生物環境コース



問 高梁城南高校  
☎ 22・2237

PM 3:40 部活動(剣道部)



PM 5:30 下校

剣道部員としても、4月から最終学年が始まります。この取材で名刺を受け取り、「初めてもらっただ。大人みたいでうれい」と笑顔を見せました。

5・6限の総合実習は、ホワイトヒラタケの採取と袋詰め作業。これは後日、商品となって市場に並びます。こういった作物等の売り上げが、次の実習につながります。

農業クラブの会長としても、

AM 11:55 国語総合  
PM 1:30 総合実習



のとある1日